

青森平和記念(観音)像 供養大祭

～平和の礎となった人々のために～

第81回忌 戦災者供養

第78回 青森平和記念像供養

とき[令和7年7月28日(月)午後5時30分]

ところ[青森市柳町 青森平和記念像前]

青森空襲後80年慰霊記念事業

●鎮魂ねぶた展示

竹浪比呂央氏制作の青森平和観音建立時(昭和23年)のねぶたを再現します。

●地域ねぶた合同展示 慰霊祭

青森市内の地域ねぶた約10台を展示します。

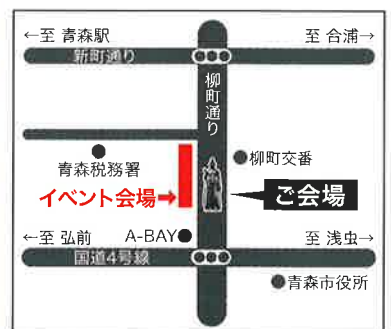
●メモリアルパネル展示

青森平和記念(観音)像の足跡をたどります。

●ねぶた囃子方演奏(午後6時)

●鎮魂の花火打ち上げ(午後7時50分)

●平和観音像ライトアップ



平和と厄疫消除の願いを込めた供養大祭です。ぜひ、ご参加ください。

主催 / 問合せ 一般財団法人 青森平和記念像管理財団
(TEL) 017-776-2004 www.aomori-heiwakinenzo.com

こちらのQRコードから平和記念像
の歴史をたどる記録映像がご覧に
なれます。



「青森平和記念像ってご存じですか」



昭和 20 (1945) 年 7 月 28 日に米軍による **青森大空襲** が行われ、8 万 3 千本の焼夷弾で青森市の 8 割は焦土と化し、7 万人を超える方々が被災、**740 名以上の市民が命を奪われました**。青森平和記念像とは、その犠牲者の慰霊と平和への願いを込め青森市民が建立した**青森平和観音像**のことです。

青森平和記念像は、金井元彦氏（空襲時青森県知事）が建立を発願され、多くの市民のご浄財により国道ロータリー（被災地中央）に昭和 23 (1948) 年に建立されました。

観音像は交通量増大により、昭和 39 (1964) 年に国道ロータリーから柳町グリーンベルトに移転を余儀なくされました。さらに平成 5 (1993) 年には、「45 年に渡る腐食」と「柳町シンボルロード事業」のため初代像は撤去されることとなり、市民の多大なご寄付により平成 10 (1998) 年 7 月、2 代目青森平和観音像が現在地に再生されました。

青森歴史上最大の大戦災のあと青森市は見事に復興を遂げ、現在の私たちは平和で幸せな生活を送っております。

私たちは、この青森大空襲のレガシー（歴史遺産）の青森平和観音像を、未来に向け継承することと恒久平和のために、広汎な世代を超えた市民の皆様への「啓蒙活動」「次世代育成活動」「周知活動」が必要と考えております。

今年も 7 月 28 日に 78 回目の平和記念（観音）像供養大祭が行われます。

ぜひ参拝にお越しいただき、「平和の礎になった人々のために」慰霊の思いをはせていただきたいと願っております。

一般財団法人 青森平和記念像管理財団
理事長 小 枝 昭

